



豊田だより

令和6年 6月特大号
小山市立豊田小学校

☎ 0285(38)9901

✉ toyoda@oyama-tcg.ed.jp

学校長 星野 友保

<教育目標>

- ◎思いやりのある子ども
- ◎自ら考え学ぶ子ども
- ◎たかましい子ども
- ◎ふるさとを大切に子ども

頑張りました！スポーツフェスタ

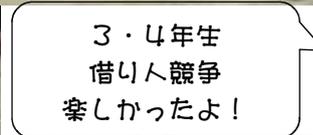
5月25日(土)、晴天に恵まれ、豊田小中一貫スポーツフェスタが行われました。

【絆～共に未来を築いていこう～】をスローガンに、元気と笑顔が校庭いっぱいに広がりました。

1・2年生は、中学校3年生と一緒に、力を合わせて【玉入れ】を行いました。最初は小学生だけで、なかなか入りませんが、途中から中学生が応援に駆けつけると、カゴにたくさん玉が入ってとても盛り上がりました。またダンスでは一生懸命練習した成果が出て、一体感のあるダンスになりました。1年生も遅しくなり、保護者の皆様も成長を感じたことと思います。



1・2年生
徒競走も頑張ったよ！



3・4年生
借り人競争
楽しかったよ！



3・4年生は、中学校2年生と一緒に、大玉を落とさないように運ぶ【魔法の絨毯】を行いました。スピードとバランスを調整しながら、一生懸命リレーしました。カラーコーンをいかに上手に回るかと、次のチームにスムーズにリレーできるかが勝負の鍵です。歩幅やスピードを合わせてくれる中学生に感謝です。またダンスではバンダナを身に着け、リズムに合わせて踊りました。



最後の決めポーズも格好良く決まりました。3・4年生ともなると表情も豊かに、自分たちで表現することを頑張ろうとする意欲が感じられました。



さすが上級生！5・6年生になると力強さとしなやかさが増してきます。中学校1年生と一緒にいった【元気玉送り】は、頭上を転がる大玉を落とさないよう、慎重かつ大胆に往復し、とてもダイナミックな競技となりました。またオリジナルの法被を身に着け披露した【TOYODAソーラン2024】では、応援席の中学生も一緒に踊るなど、会場が一体となった迫力ある演舞となりました。荒々しい大海原でのニシン漁が目に浮かびました。



最後は、この豊田地区に残る、伝統的な豊田音頭を「新編豊田音頭」の拍子に合わせて、児童生徒・教職員に、保護者、地域の皆様も加わっていただいて、グラウンドに大きな円を描いて踊りました。

今年度はこの豊田音頭の練習に、地域にお住まいの〇〇〇〇様に学校にきていただき、教職員と児童にご指導いただきました。



教えていただいたことを正しく児童生徒に伝え、豊田の大切な伝統を守っていけるようにすることも学校の大切な役割です。大野様ご指導誠にありがとうございました。



また豊田音頭のなかで、今年度スタートした「豊田放課後子ども教室」の参加児童や「豊田和太鼓の會」の中学生、スタッフの方に協力いただき、校庭中央で演奏をしていただきました。始まったばかりですがとても上手に太鼓をたたいていました。

- スポーツフェスタ(学校行事)のねらいは、
- ①児童生徒、保護者、地域とが一体となった交流を図る
 - ②集団における規律・共働の態度を養い自律性の伸長を図る
 - ③夢や目標に向かって自主的・創造的に努力する力を図る
 - ④憧れや感謝、郷土愛を育む

こととして計画・実施しました。これからも学校行事へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

放課後子ども教室「ふれあい太鼓」



5月22日(水)、子どもたちの安全安心な活動場所を確保することを目的に、国や市の事業の一環として開所されました(主催は小山市教育委員会)。スポーツフェスタの他にも、夏休みに行われる豊田盆踊りでの披露を目標に活動します。活動場所は主に豊田小体育館となります。

(裏面もご覧ください)



5年生エキスパートティーチャー事業

6月3日(月)、5年生体育科の授業に小山市や栃木市を根拠地にした野球チーム「エイジェック」の方々が講師として来校くださいました。ボール投げやサーキットなどの運動を通して「走る」「投げる」「跳ぶ」といった体力の向上と運動をする楽しさを味わうことが目的です。

ユニフォームを着た元NPB(プロ)の選手に直接教えていただく貴重な機会に、はじめは緊張していた子どもたちも次第に打ち解け、とても楽しそうにボール投げに挑戦していました。

投げ方を
教えてもらったよ！



「投力」は本校も、県全体としても課題となっています。身体の使い方は今がチャンスです。いろいろな体験や経験をさせて、総合体力を伸ばしていきたいです。

なお、お世話になったエイジェック野球部は、その後に行われた都市対抗野球大会の予選に勝利し、第一代表で本大会出場を決めました。おめでとうございます！

寄付をいただきました

地域の〇〇〇〇〇の〇〇〇〇社長様より、豊田小の児童のためにと、栃木銀行を通じましてご寄付をいただきました。大出様には本校の地域コーディネーターもお引き受けいただいております。誠にありがとうございました。児童の教育活動のため大切に使用させていただきます。

目録と感謝状贈呈の際の写真は6月12日(水)の下野新聞に掲載されました。



3・4年生スポーツリズムダンス



5月28日(火)から9月まで、4回に分けスポーツリズムダンストレーニングが開催されました。リズムに合わせて身体を動かす楽しさを味わうことと、表現運動によるコミュニケーション能力の育成をねらいとしました。一般社団法人スポーツリズムトレーニング協会STARの〇〇さん、〇〇さん、〇〇さんを講師にお迎えし実施しています。

以前、NHK番組「チコちゃんに叱られる」で「“運動神経がいい”ってどういうこと？」の「素朴な」疑問が放送されました。答えは…「生まれ持った才能なのではなく、繰り返し練習した人に与えられるもの」でした。医学的に「運動神経」という神経はなく、「脳や筋肉をつなぐ神経そのもの」なので、誰にでも備わっている、個人差のないものだそうです。

また、運動神経はスキヤモンの発育曲線にあるように、12歳までに大きく成長すると言われていています(3歳~12歳は「ゴールデンエイジ」と呼ばれています。一生に一度の貴重な時期なのです)。



小学校では教育課程のなかで、様々な機会を設定して児童の総合体力を鍛えていきます。

紹介しました2事例以外にも、水泳指導、持久走大会、なわとび検定などを計画・実施しています。

ご家庭でもお子様と一緒に、運動やトレーニング、いろいろなスポーツ競技を楽しんで、子どもたちの運動能力を高めていただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

小中合同ボランティア



6月5日(水)午後、小中合同ボランティアを行いました。小学生と中学生が互いに協力し合ってボランティア活動をする事で、互いの信頼関係を深めることや地域に対する愛情を育て、進んで勤労奉仕活動をしようとする意識を高めることを目的としています。

小学生は登校班ごとに、中学生は地区ごとにそれぞれ集合場所に向かい、除草作業やゴミ拾いなどの清掃活動を行いました。中学生がいない地区もありましたが、豊田の小学生・中学生と一緒に協力しながら地域をきれいにすることはとても尊いものだと思います。

保護者や地域の皆様にはお手伝いいただいたり、温かく見守っていただいたりと、大変ありがとうございました。



2年生 町探検

2年生が町探検に出かけました。学区内の施設や商店などを訪問して、地域の方と触れあい、自分たちが住むまちの様子を学習してきました。みんな「楽しかったよ!」と元気



に帰ってきました。訪問先の皆様、引率ボランティアの保護者の皆様、児童のためにありがとうございました。

第1回資源物回収ありがとうございました

6月15日(土)、第1回資源物回収が行われました。小中のPTA本部役員さん、地区理事さんには大変お世話になりました。また、毎回この日のためにと資源物を保管し、回収にご協力くださる地域の皆様、小学校まで運搬して下さった保護者の皆様には、改めまして厚く御礼申し上げます。

豊田小駐車場に回収業者のトラックが並ぶなか、今回も豊田中の生徒たちが回収や積み込みを手伝って下さいました。資源物回収に貢献しようと頑張っていた頂き本当にありがとうございました。得られました益金は、豊田の児童生徒のために大切に使用させていただきます。



第1回漢字検定実施

6月16日(日)、学校運営協議会が主催となり、「日本漢字能力検定(漢検)」が豊田中を準会場にして実施されました。今回は、小学生、中学生、高校生、保護者を合わせ45名の受検がありました。漢字検定3級以上は高校入試において内申ポイントとなる高校が多いので、小学生のうちから勉強して挑戦することをお勧めします。

次回は10月受検を予定しています。

<7~8月の予定>

- 7月4日(木) 第2回学校運営協議会
- 7月5日(金) 避難訓練②(竜巻想定)
- 7月16日(火) GK隊(学校草刈りボランティア)
- 7月19日(金) 1学期終業式(5時間授業)
- 7月22日(月)~26日(金) 個人面談(24日除く)
- 8月10日(土) 豊田盆踊り
- 8月13日(火)~16日(金) 学校閉庁日